

【当日質疑応答】下水道使用料の改定について

Q 下水道事業が実質赤字となっているのはなぜですか。

A 下水道事業は、過去の借入により赤字が状態化しており、今回の改定により、令和 9 年度に収益事業の実質的な赤字は解消される見込みです。また、令和 11 年度には、下水道事業全体の収支についても実質的な赤字が解消される見込みです。

Q 衣浦流域下水道の老朽化はどのような状況ですか。その影響で今後負担金が大きく増えるということはありませんか。

A 確かに、大きな更新があれば負担金が増え、使用料に影響が出る可能性があります。その際は事前に県と調整し、急激な値上げ等が無いよう適切に対応していきます。

Q 令和 5 年度と 6 年度で赤字が改善してきているのはなぜですか。

A 令和 5 年 4 月に実施した 1 段階目の使用料改定の影響です。